



令和元年度 第4号
瓜生小学校校長室だより
令和元年 6.26 (発行者 千田)

梅雨の晴れ間、プールから子どもたちの歓声が聞こえてきます。一学期もまとめの時期になりました。この後、各学級では学んできた内容を確認し、成長を認め、課題を明らかにし、夏休みを迎えられるように指導していきたいと思ひます。



私は常々、「子どもの良いところを褒め、認め自信をつけさせる」ことを意識して子どもたちの指導に当たっています。「叱る」ことでも「褒める」ことでも子どもは成長しますが、「褒める」ことでより大きく成長しますし、自己有用感も育てることができると考えています。私たち大人は、つつい課題が目につき指導や注意をしがちですが、子ども一人一人のよさを生かし、子ども達が自分を価値ある存在として認められるように子どもに接することが大切だと思ひます。一学期末教育懇談会で通知表をお渡しますが、教科の評定だけに目を向けるのではなく、子ども自身がつける「自分でつける通知表」をもとに頑張ったことを認めてあげて下さい。私が三ヶ月瓜生小の子どもと接して、「欠席がとても少ない」「清掃活動に一生懸命に取り組む」「元氣な挨拶ができるようになってきた」「意欲的に朝マラソンに取り組む」「明るく素直な子が多い」など、良い点、良くなった点を数多くあげることができます。校舎に掲げてある「いつも前進、元氣な瓜生っ子」の通り、この三ヶ月で子どもたちは確実に前進しています。これからも、子どもへの言葉かけを大切に、保護者の方々と子どもの可能性、長所を連携して伸ばしていくことができると思ひます。

体育大会を終えて

体育大会の翌週、通勤途中に立ち寄ったコンビニで保護者が私の方に駆け寄られ、「当日は暑さ対策として、こまめな休憩や種目の削減、閉会式をテントで行うなど、いろいろと配慮していただきありがとうございます。子どもたちが無事に体育大会を終えることができたのは、先生方の配慮のおかげです。」と話されました。個人的には、突然の種目削減など不満に感じている保護者もおられるだろうと予想していただけにとてもうれしいお言葉でした。

連日、真夏のような暑さが続く中、予行練習では数多くの体調不良者が出ましたが、当日は全校ダンス終了後に全員が笑顔で記念撮影をすることができました。閉会式後に色ごとにテントで解散式を行いました。6年生のリーダーたちが流した涙は、自分たちで本気になってやり切った証だと思ひます。6年生にとっては生涯忘れられない思い出になったことと思ひます。下級生は6年生の姿をしっかりと目に焼きつけたとともに、自分たちでつくる体育大会の伝統を引き継いでくれることと思ひます。

保護者の皆様には、準備から片付けまでご協力をいただき本当にありがとうございました。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

7月 行事予定

- | | |
|--------|---------------------|
| 4日(木) | 1、2年交通安全教室 |
| 13日(土) | 一学期末教育懇談会
救急法講習会 |
| 14日(日) | 3、6年学年PTA |
| 16日(火) | 振替 |
| 18日(木) | 給食最終日、大掃除 |
| 19日(金) | 第一学期終業式 |
| 25日(木) | 5年自然教室 |
| 26日(金) | 〃 [若狭湾青少年自然の家] |

